



三菱電機パッケージエアコン別売部品 ワイヤレス受光部キット 形名 PAR-SR4LA 据付工事説明書

安全のために必ず守ること

- 据付工事は、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。

注意 誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

- 据付工事完了後、試運転を行い異常がないことを確認してください。
- この据付工事説明書は、お客様で保管していただくように依頼してください。
- また、お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくように依頼してください。

警告

- ポリ袋は幼児の手の届くところに置かない。
- 頭からかぶるなどしたときに口や鼻をふさぎ窒息する原因になります。
- 据付工事は、この据付工事説明書に従って確実に行う。
- 据付けに不備があると、水漏れや感電・火災などの原因になります。

- 据付けは、販売店または専門業者に依頼する。
- お客様自身で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災などの原因になります。

注意

- 特殊環境には使用しない。
- 油（機械油を含む）・蒸気・硫化ガスなどの多い場所、海浜地区など塩分の多い場所、積雪により室外ユニットが塞がれるところに使用すると性能を著しく低下させたり、部品が破損したりする場合があります。
- 電源配線は、電流量に合った規格品の電線を使用すること。
- 漏電や発熱、火災などの原因になります。
- 冷媒配管の断熱は、結露しないように確実に行う。
- 不完全な断熱施工を行うと配管など表面が結露して、露たれなどが発生し、天井・床その他、大切なものを濡らす原因になります。
 - 接続部の断熱施工は、気密試験後に行ってください。

- ドレン配管は、据付工事説明書に従って確実に排水するよう施工し、結露が生じないよう断熱処理すること。
- 配管工事に不備があると、水漏れし、天井・床その他家財などを濡らす原因になります。
- 製品の運搬・据付けは十分注意して行う。
- 20kg以上の製品は原則として2人以上で行ってください。
 - PPバンドなど所定の位置以外を持って製品を動かさないでください。
 - 素手で部品端面やフィンなどに触れるとケガをしますので保護具をご使用ください。

1. 部品の確認

この箱の中には本据付工事説明書と下記部品が同梱されています。

品名	ワイヤレス受光部
個数	1
形状	

2. ワイヤレス受光部取付け前の準備

※作業前に必ず電源を切ってください。

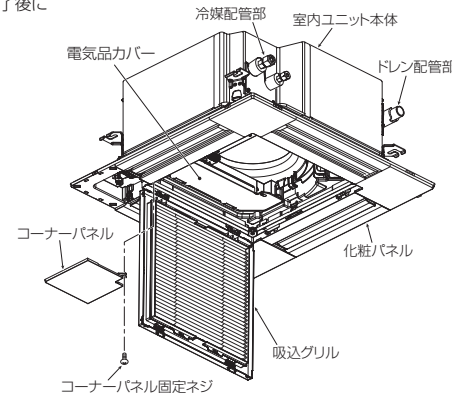
- 1) 吸込グリルを開き、ワイヤレス受光部取付位置のコーナーパネルを外す。
※取外したコーナーパネルは廃却してください。
※コーナーパネル固定ネジは、ワイヤレス受光部取付時に流用します。
※化粧パネルの据付け中に作業する場合は、化粧パネルの配線接続完了後に下記作業をしてください。

- 2) 電気品カバーを固定しているネジ2本をゆるめ、電気品カバーをスライドさせて取外す。(仮掛け可能)

- 3) ワイヤレスリモコンで操作する室内ユニット本体を指定する。

■ペアナンバーの設定

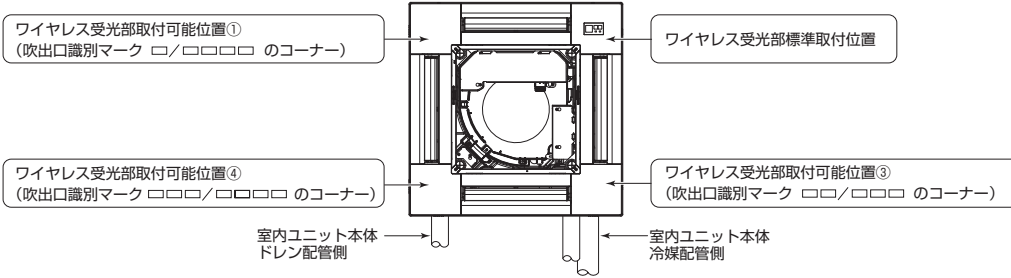
- ペアナンバー設定とは、ワイヤレスリモコンで操作する室内ユニットを指定するための設定です。
特に指定を必要としない場合は、本設定は不要です。
(工場出荷時は室内ユニット側およびワイヤレスリモコン側のペアナンバーは「0」となっています)
- 指定が必要な場合は、室内ユニットとワイヤレスリモコンを下表のように設定します。
※ワイヤレスリモコンの設定については、ワイヤレスリモコンの据付工事説明書をご覧ください。



室内ユニット側設定			
ワイヤレスリモコン側 ペアナンバー設定	スリムエアコンの場合(スリムKは除く) 室内制御基板のジャンパー線(J41、J42)を 切断します	マルチエアコンの場合(スリムKを含む) SW 22 を設定します	
		SW 22-3	SW 22-4
0	切断せず	ON	ON
1	J41 のみ切断	OFF	ON
2	J42 のみ切断	ON	OFF
3~9	J41 と J42 を切断	OFF	OFF

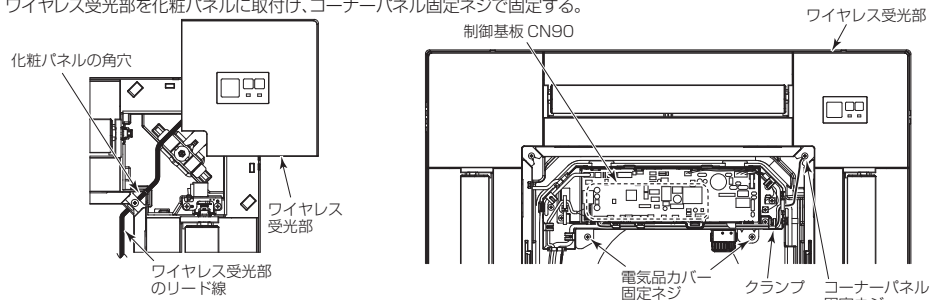
3. ワイヤレス受光部の取付け

- 化粧パネルの吹出口識別マークを目印に、ワイヤレス受光部の取付けを行ってください。



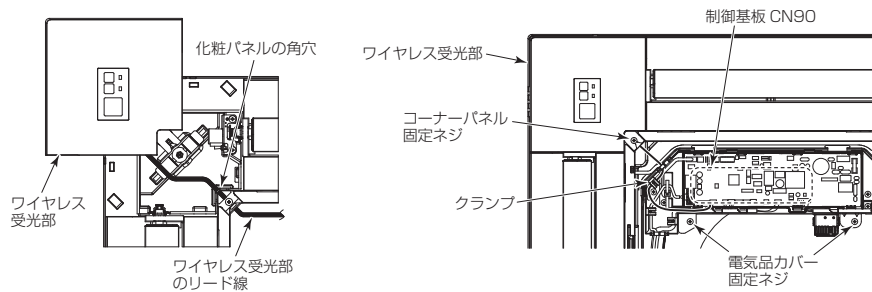
● 標準取付位置へ取付ける場合

- ワイヤレス受光部のリード線を化粧パネルの角穴に通す。
- 室内ユニット本体の電気品箱の電気品カバーを固定しているネジ2本をゆるめ(ネジ取外し不要)、電気品カバーをスライドさせて取外す。(仮掛け可能)
- ワイヤレス受光部のリード線コネクタ(白色9極)を室内ユニット本体の電気品箱側面より取り回し、制御基板コネクタCN90に必ず接続する。
- ワイヤレス受光部のリード線を電気品箱内のクランプを使用して、たるみの無いように電気品箱内に収める。
※ なるべくリード線が板金に触れないよう施工してください。
- 電気品カバーを2)と逆手順で再取付けする。
- ワイヤレス受光部を化粧パネルに取付け、コーナーパネル固定ネジで固定する。



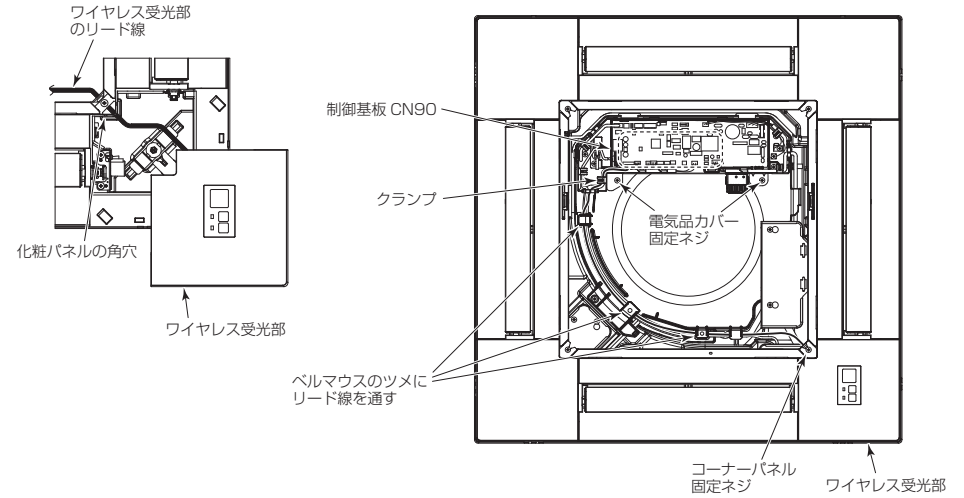
● 取付可能位置①へ取付ける場合

下図を参照し、標準取付位置と同様の手順で取付けてください。



● 取付可能位置③へ取付ける場合

下図を参照し、標準取付位置と同様の手順で取付けてください。



● 取付可能位置④へ取付ける場合

下図を参照し、標準取付位置と同様の手順で取付けてください。

